

当院で採用している成人用肺炎球菌ワクチンは下記のとおりとなりますので、接種を希望される方は、参考にして下さい。
 ワクチン接種は予約制になりますので、当院までご連絡をお願いいたします。

成人用肺炎球菌ワクチンの選択について(令和8年度より)

ワクチン名	プレバナー20	ニューモバックス	キャップバックス
定期接種対象	対象 任意接種でも実施可	非対象 任意接種なら実施可	非対象 任意接種なら実施可
定期接種の料金	3,000円～5,000円程度で、市町村ごとに設定あり。	-	-
任意接種の料金	約10,000円	約6,500円	約14,000円
血清型	20種類	23種類	21種類
カバー率(各ワクチンで予防される血清型の割合 2024年度実績)	55%	56%	80%
料金について	定期接種対応。	他のワクチンの任意接種の料金と比較すると安価。	定期接種対応にならず、料金は他のワクチンより高価。
効果について	免疫の記憶が長く続く。	免疫の持続が比較的短いとされており、時間とともに効果が弱まることがある。	免疫の記憶が長く続く。
接種回数	1回	1回だが、5年程度で効果が減少するとされる。	1回
簡単なメリット・デメリット	定期接種対象なので、対象の方は効果が長く続くワクチンを公費で安く受けられる。	肺炎球菌ワクチンの中では安価であるが、時間とともに効果が弱まる。	肺炎球菌ワクチンの中では特に広範囲の型をカバーできる。ただし、料金も高価。
過去に肺炎球菌ワクチンを打ったことがある方の接種(令和7年度まではニューモバックスが定期接種対象)	ニューモバックスを既接種であれば、1年以上あけて打つ。	ニューモバックスを既接種である場合、ニューモバックスの再接種は原則推奨されておらず、プレバナー20あるいはキャップバックスを使用することが推奨されている。 (参考:日本呼吸器学会/日本感染症学会/日本ワクチン学会・合同委員会 2025年9月)	ニューモバックスを既接種であれば、1年以上あけて打つ。